

「冬の風物詩」

南国宮崎とは言われますが、冬はやはり寒い日々が続き、外に出るのが辛い時もあります。それでも、冬には冬の楽しい過ごし方があります。日本にもたくさんの冬の風物詩と言われるものがありますが、本日はその中から、主なものをご紹介しますと思います。

◆お正月



日本最古の伝統行事と言われている「お正月」は日本の冬の風物詩の代表格と言って良いかもしれません。おせち料理やお雑煮を食べたり、初詣に出かけたり、お年玉や福袋など楽しみがいっぱいです。

◆クリスマス

元々は神道の国であった日本ですが、今ではクリスマスはすっかり日本の冬の風物詩として定着しています。家の中ではクリスマスツリーを飾ったり、チキンやケーキを食べたりします。町には美しいイルミネーションが飾られ、多くの人がイルミネーションを見るのを楽しみます。また、クリスマスのプレゼントを贈ったり、もらったりするのも楽しみの一つです。



◆節分

節分の豆まきは、日本の伝統的な行事の一つです。「鬼は外、福は内」と掛け声をかけながら、家の中や外に向かって豆をまきます。節分の豆まきは、季節の変わり目に生じる邪気を追い払うための儀式として中国から伝わったものだと言われています。



◆バレンタインデー

2月14日のバレンタインデーは、世界的にも有名なイベントです。海外では男性が女性に花やメッセージカードなどを贈りますが、日本では女性が男性にチョコレートを渡すことが定番になっています。



◆鍋料理



そして、美味しい風物詩、冬を健康に乗り切るには、鍋料理があります。鍋料理とは、肉や野菜などの具材を調理に使った鍋のまま楽しむ料理のことです。いろいろな種類がありますが、複数人で鍋を囲み、各々で具材を取り分けて食べます。最近ではひとり鍋を楽しむ人も増えているそうです。

※ご紹介したもの以外にも、日本には様々な風物詩があります。日々の生活の中に取り入れながら、寒い冬を楽しく乗り切っていきましょう。ただ、コロナ禍の中では、密閉・密接・密集を避けることを忘れずに心がけてください。

・このコーナーへのご質問、ご意見、ご要望がありましたら宮崎県国際交流協会（MIF）まで連絡ください。TEL：0985-32-8457 FAX：0985-32-8512 Email miyainfo@mif.or.jp

・毎日の生活に関して、ご質問、ご心配事ごとなどありましたら「みやざき外国人サポートセンター」にご連絡下さい。

TEL：0985-41-5901 FAX：0985-41-5902 Email support@mif.or.jp